

例会	報告者	青山	参加	CL 塚本(英)
4月度	報告日	2015/5/26(火)	メンバー	青山
個人	山行報告書			

配布先	山域	熊野、気宝町	山行日	4/17(金)~19(日)
総会参加	山名	鮎田富士(尾子山)、神内富士(大烏帽子山)、香肌富士(高鉢山)		

山行:	山行目的	コースタイム(天候:晴れ後曇り~小雨)				
リーダー	ルート図(地図を見て正確に)	4月	塚本宅	21:00	亀山IC	22:30
原紙:		17日	豊明IC	21:10	奥伊勢PA	23:30
会事務局		18日	尾鷲北	6:30	鮎田地区へ移動	10:00
		19日	道の駅「飯高駅」	5:30	高鉢山登山口	8:05
			七里御浜(道の駅)	7:30	鮎田富士登山口探す	11:00
			紀宝町大里	8:00	布引の滝	11:28
			大烏帽子登山口	8:20	登山道表示看板	12:00
			大烏帽子頂上	9:00	鮎田富士頂上	12:30
			大烏帽子下山	10:00	鮎田富士下山	13:45
			乳峰神社前	6:30	高鉢山頂上	8:35
			林道を探す	7:05	道の駅「飯高駅」	12:00
			林道ゲート(登山道入口)	7:30	松阪IC	13:30
			林道終点(駐車)	8:00	刈谷(塚本宅)	16:30

行動記録

今回三重県南端紀宝町のふるさと富士

登山を企画したのでその行動記録を報告します。

2015/4/17(金) 塚本宅をPM9:00発豊明ICから湾岸~伊勢自動車道の奥伊勢PA(PM11:30)まで車中泊。

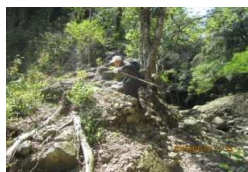
2015/4/18(土) PAにて起床(AM5:30)~紀勢道終点尾鷲北ICからR42号で鬼ヶ城~獅子吼岩から海岸沿いの熊野街道を進み阿田和の道の駅七里御浜で朝食を摂り熊野川河口より大里の部落まで進み相野川沿いの散歩中の人に尾鷲帽子山の入り口はGSの横に林道の入り口があるからその林道を車で登ると立派な大烏帽子山の案内板がありその前で駐車(8:20)して登山支度してコース案内に従いスギの良く手入れされた美林の中の登山道を40分程で担い石の分岐にでる、分岐の表示に従い(頂上まで50分)順調進み大烏帽子山頂に着く(9:00)。

頂上からの熊野灘の展望を堪能してコーヒータム後下山開始して登山口の駐車場に10:00に到着した。

2015/4/18(土) 鮎田富士(尾子山)へ移動のため相野川沿いのGSまで戻り熊野川の合流点鮎田地区で登山口を探す(地元の人に聞く)と碎石場の前の沢を少し入ると教えられ先ず沢沿いの道を行くと滝が見えたので地図で確認したところ布引の滝で鮎田富士の取り付け尾根は下流にあることがわかり少し戻り登山口を探し急なやせ尾根が頂上に延びていることを確認してその痩せ尾根に降り付いた、三点支持で慎重に登ると植林が伐採され開けた登山道になり30分程で頂上に着いた(12:30)。鮎田富士山頂の展望は頂上直下に熊野川と相野川の合流点があり熊野灘に流れて雄大な景色が広がり絶景である。12:45より下山して登山口の駐車場に13:45到着次の山(高鉢山)に移動のため紀勢道~伊勢自動車道の松阪IC~和歌山街道の道の駅「飯高」でテント泊。

2015/4/19(日) 6:00起床 6:15朝食 6:30テント撤収 6:40飯高道の駅発 高鉢山登山口(乳峰神社)に7:04に着く。七日市町の集落で登山道の情報収集のため民家で聞いた所、親切に林道の状況を説明を受けて、林道入り口の扉をあけて20分程車で登ると昨年崩れて通れなかつた工事箇所を無事通過して15分程で高鉢山登山口の標識を見つけ林道の退避ゾーンに車を駐車して登山を登ると20分程で頂上に着いた(8:35)。

8:40下山開始 林道駐車場9:15 七日市の集落から高鉢山を振り返るとガス(霧)が懸り重厚な山が聳えて立派な山である。帰路に飯高の道の駅により昨晚借りたのテント場のパンとコーヒの店にお礼に寄った。コーヒを飲んでる所へ地元の猟師が鹿肉を持って入ってきてその肉を無料で頂いた。入浴して12:30帰路につき伊勢自動車道松阪IC~名阪道~伊勢湾岸道豊明ICから塚本宅に16:30無事帰宅した。



鮎田富士の登山口の痩せ尾根



神内富士案内



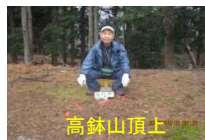
香肌富士の全貌



尾子山頂上



大烏帽子頂上



高鉢山頂上

確認
(リーダー)

作成
(報告者)
青山

リーダー所見

今回は三重県のふるさと富士で3座が未踏のためその3座(鮎田富士、神内富士、香肌富士)を登頂出来て良かったです。次回は長野県のふるさと富士を遣って行きたいと思っております。よろしく...